

令和6年7月2日
話題事項

令和6年5月15日
資料提供済



東京大学先端科学技術研究センターとの共催事業 「高野山会議 2024」を開催します

この度、本県と包括連携協定を結んでいる東京大学先端科学技術研究センター（以下「先端研」という。）「先端アートデザイン分野」が主管し、「Nature-Centered」の視点から 1200 年の未来を語る「高野山会議 2024」を下記のとおり開催する運びとなりました。

1200 年の歴史をもつ高野山の地で、科学技術のみならず、アートデザインや宗教、哲学といったあらゆる分野の方々との深い対話を通じて、人も自然の一部として誰もが幸せになれる未来を形づくることを目的とした、ユニークな科学文化学会議です。

一般聴講が可能なプログラムも多数ありますので、ぜひ、皆様にもご参加いただきたく広報についてご協力よろしくお願いします。

1 開催日時

令和6年7月10日（水）13時00分～7月13日（土）15時00分（予定）

2 場所

高野山真言宗総本山金剛峯寺（伊都郡高野町高野山 132）
高野山大学（伊都郡高野町高野山 385） 他

3 参加費

無料

4 その他

プログラムの詳細、取材申込みに関しては、別紙を参照ください。

お問合せ先

和歌山県企画課 瀬川、大谷、石坂 TEL:073(441)2331

伊都振興局地域づくり課 今本、古澤 TEL:0736(33)4915

(別紙)

< 概要 >

1. 主催：東京大学先端科学技術研究センター（主管：先端アートデザイン分野）
共催：高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野町 / 高野山大学 / 和歌山県 / 橋本市 / かつらぎ町
2. 開催日時：2024年7月10日（水）13時00分～7月13日（土）15時00分（予定）
3. 場所：高野山真言宗総本山金剛峯寺 <https://www.koyasan.or.jp/>
高野山大学 <https://www.koyasan-u.ac.jp/> 他
4. 規模：80名（個別セッション）～800名（公開セッション・コンサート）程度
5. 費用：参加費無料、ただし交通費 / 宿泊費 / 昼食費は参加者自身で手配及び負担

< スケジュール >

7月10日（水）	13:00～14:45	開会式（大師教会大講堂） オープニングトーク
	15:00～17:00	セッション1（大師教会大講堂）
7月11日（木）	9:30～11:30	セッション2（金剛峯寺大会議室）
	11:45～12:15	コンサートシリーズ meets（金剛峯寺本坊）
	13:30～15:30	セッション3（高野山大学黎明館）
	16:00～17:15	セッション4（金剛峯寺大会議室）
	17:45～18:15	スペシャルトーク&ライブ（高野山大学黎明館）
7月12日（金）	8:00～15:00	高野山麓エクスカージョン（研究員のみ） （橋本市、かつらぎ町）
	15:30～18:00	セッション5（高野山大学黎明館） 世界遺産登録20周年記念シンポジウム
7月13日（土）	9:00～11:30	セッション6（高野山大学201大教室）
	13:00～15:00	クロージング<高野山宣言>&コンサート （高野山大学黎明館）

各プログラムへの参加申込の受付は、6月30日（日）をもって終了しています。
ただし、 はどなたでも申込不要でご参加いただけるプログラムです。

< 取材等に関するお問合せ先 >

東京大学先端科学技術研究センター先端アートデザイン分野

担当：日根かがり

Email：hine.kagari@aad.rcast.u-tokyo.ac.jp

TEL：03-5452-5256

URL：<https://www.brain.rcast.u-tokyo.ac.jp/koyasan/>

お問合せは、原則メールでお願いします。

高野山会議 2024

ホームページ





東京大学 先端科学技術研究センター
Research Center for Advanced Science and Technology
The University of Tokyo



K
O
Y
A
S
A
N
C
O
N
F
E
R
E
N
C
E
2024
高野山會議

Session 03

インクルーシブデザイン

日時：2024年7月11日（木）13:30 - 15:30 場所：高野山大学 黎明館

デザインフォーオール / ダイバーシティ / バリアフリー / ユニバーサルデザイン / 当事者研究

事前申し込み不要、入場無料、手話通訳・要約筆記あり、車いす席あり



東京大学先端科学技術研究センター
バリアフリー分野 特任教授

福島 智



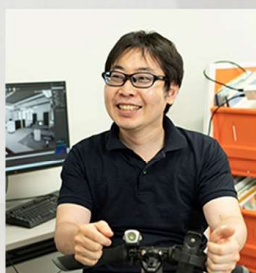
聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐ
ユニバーサルデザインアドバイザー

松森 果林



デザイナー
東京大学先端科学技術研究センター
先端アートデザイン分野 特任教授
ミラノ工科大学特任教授 筑波大学教授

伊藤 節



東京大学先端科学技術研究センター
バリアフリー・インクルーシブ
デザインラボラトリー 准教授

並木 重宏



資生堂クリエイティブ（株） クリエイティブディレクター

和久井 裕史



塩田 笑子

高野山會議では毎年インクルーシブデザインについてディスカッションを重ねています。今年は、ゲスト登壇者として先端研バリアフリー分野を創設された全盲ろうの著名バリアフリー研究家の福島智先生、中途失聴で聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐユニバーサルデザインアドバイザーの松森果林さん、そして資生堂クリエイティブ（株）クリエイティブディレクターで、資生堂インクルーシブデザイン研究、ユニバーサルビューティープロジェクトを推進されている和久井 裕史さん、塩田 笑子さんを迎え、先端研インクルーシブデザインラボの並木重宏先生にもリモートでご参加いただき、パネルディスカッションを展開します。全ろう、全盲ろうの研究者が考えるインクルーシブソサエティとは、美を追求する企業デザイナーが考える人の根源的インクルーシブビューティとは。多角的な視点で未来の包摂社会のあり方について議論していきます。

高野山會議2024

主催：東京大学先端科学技術研究センター

共催：和歌山県、高野町、橋本市、かつらぎ町、高野山金剛峯寺、高野山大学

問い合わせ：東京大学先端科学技術研究センター 先端アートデザイン分野

secretary@aad.rcast.u-tokyo.ac.jp

URL:<https://www.brain.rcast.u-tokyo.ac.jp/koyasan/>

高野山會議2024



参加無料・事前申し込み不要

先端研 × 南方熊楠顕彰会 × 高野山大学

世界遺産登録20周年 記念シンポジウム

紀伊山地に育まれた精神性と自然から世界に伝えること

[開催日]

2024

7/12

FRI

[会場] 高野山大学 黎明館

住所：〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL：0736-56-2921

[時間] 15:30～18:00
(受付15:00～)

[主管]

東京大学名誉教授
高野山会議ファウンダー

神崎亮平

オープニングトーク

15:30-15:40 岸本周平 和歌山県知事

イントロダクション

15:40-15:55 神崎亮平 東京大学名誉教授

講演

15:55-16:10 松長潤慶 高野山大学 「空海の視座 - 重重帝網 -」
16:10-16:25 藤原和博 富士通株式会社 「瞑想の先に見る景色、こころ」
16:25-16:40 田村義也 南方熊楠顕彰会 「南方熊楠と紀伊半島の聖地：那智山・玉置山・高野山」
16:40-16:55 真砂充敏 田辺市長 「熊野の普遍的価値」
16:55-17:10 平野嘉也 高野町長 「未来は教育から」

パネルディスカッション

17:15-18:00 (全員)



webサイト
詳細はこちら

高野山会議2024 (期間7月10日～13日)

主催：東京大学先端科学技術研究センター 主管：同 先端アートデザイン分野
〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1 Email: secretary@aad.rcast.u-tokyo.ac.jp
共催：高野山金剛峯寺・高野町・高野山大学・和歌山県・橋本市・かつらぎ町
協力：田辺市、南方熊楠顕彰会

※プログラム内容は一部変更の可能性がありますのでご了承ください。

高野山会議

高野山會議

世界遺産登録20周年記念
シンポジウム

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の源流を探る

「高野山會議」は、科学者、芸術家、哲学者、宗教家をはじめ多くの皆さんが集い、1200年後の先々までをも見据え、人としてよりよい在り方を、自然を通して体感し、対話を通して考え、そしてそれを実践し実現していくとする「場」です。世界では今、人類がもたらした環境問題をはじめとするさまざまな課題、さらには戦争や紛争も絶えない状況が続いています。“いのち”やそれをはぐむ“自然”の大切さはもちろんのことですが、あらためてその大切さや人本来の“ところ”に気づく人々を増やし、1200年後まで“いのち”や“利他”のこのころの大切さを発信し続けていくことが、安寧で Well-being な社会を実現していくうえで必要不可欠です。

登壇者



神崎 亮平

東京大学 名誉教授
東京大学先端科学技術研究センター
シニアリサーチフェロー

筑波大教授を経て 2004年より東大教授。2006年より先端科学技術研究センター教授。2016年から2022年まで同所長。生物知能を工学に活用する研究に従事。橋本市文化賞（2015）、和歌山県文化賞（2020）、ミラノビッコカ大学名誉学位（2019）。2021年より「高野山會議」を主宰。2024年4月より橋本市岡潔数学体験館名誉館長。JST さきがけ「生体多感覚システム」研究総括。日本のSTEAM教育を推進する JST次世代人材育成事業 STELLA「次世代科学技術チャレンジプログラム」推進委員長を務める。



松長 潤慶

高野山大学
副学長・教授

1996年に高野山大学文学研究科博士後期課程密教専攻終了（博士（密教学））。高野山大学文学部密教学科准教授（2015年）を経て、2018年に高野山大学文学部密教学科教授。2021年より高野山大学副学長。専門は密教学、密教図像学。



藤原 和博

富士通株式会社 デザインセンター
クリエイティブディレクター / チーフデザイナー

1995年東北工業大学工業意匠学科卒業。2022年より先端アートデザイン分野研究員。2001年より富士通株式会社で自社製品のプロダクトデザイン、ブランディングを行い、その後、クライアント企業向けの新規事業創出支援、VRコンテンツ開発、クラウドファンディングによるテストマーケティング、デザイン思考の社内浸透などを手掛ける。現在はどうしたら ITテクノロジーがこの世界の調和に貢献できるのかを探求中。



田村 義也

南方熊楠顕彰会 常任理事・学術部長
成城大学 非常勤講師

専攻：比較文学比較文化、成城大学非常勤講師、南方熊楠顕彰会常任理事・学術部長、南方熊楠研究会運営委員、国立科学博物館 2017年度企画展「南方熊楠 100年早かった智の人」企画委員、共編著『南方熊楠大事典』、国立科学博物館 2017年度企画展「南方熊楠 100年早かった智の人」企画委員をはじめ、各地で講演を行うなど南方熊楠研究の最前線で熊楠の魅力を発信している。共編著に『南方熊楠大事典』（勉誠出版、2012年）他。



真砂 充敏

田辺市長

田辺市長。1957年、和歌山県生まれ。和歌山県中辺路町議会議員を経て1996年7月、中辺路町長に就任。2005年5月、新制田辺市（旧制田辺市・龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町の合併により発足）の初代市長に就任、現在5期目。世界遺産の巡礼道である熊野古道とサンティアゴ・デ・コンポステーラとの共通巡礼等、熊野の精神性を大切に交流の仕組みづくりや、SDGs自治体モデル事業「1000年をつなぐ田辺市熊野 SDGsプロジェクト」をはじめ「たなべ未来創造塾」など次世代に繋ぐ事業を展開している。



平野 嘉也

高野町長

和歌山県高野町長。和歌山県高野町出身。2014年5月、高野町長に初当選。現在3期目。町長就任前には薬剤師として勤務する傍ら、様々な社会貢献活動に従事。町長就任後は2017年から和歌山県伊都郡町村会長を2期務めた。近年では、「農業遺産」「日本遺産」認定活動や、公立学校では珍しい9年間の英語教育プログラムを導入。「訪れる人に感動を、住む人に満足を」を公約として小規模多機能診療所の充実や林間学校や企業研修、学会等の積極的な誘致活動に取り組んでいる。